

兵庫医科大学 教育課程編成・実施の方針(カリキュラム・ポリシー)

兵庫医科大学は、学校法人兵庫医科大学の「建学の精神」に則り、人間への深い愛情を持ち、かつ科学的な観察・理解に基づいて、社会の福祉に奉仕できる医師を育成する学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）を実現するため、教育課程編成・実施の方針を以下の通り定めます。

○社会の福祉への奉仕

- 社会の福祉に奉仕する医師としての職責を自覚するため、低学年から体系的な社会教育を実施する。
- 幅の広い教養を身につけるため、関西学院大学上ヶ原キャンパスで多彩な人文社会系科目を修得する。
- 国際性と語学力を養うため少人数での英会話教育、医学英語教育、英語のみで実施される臨床科目、英文による試験出題、海外姉妹校への交換留学プログラムなどを実施する。
- チーム医療を遂行する優れた協調精神を養うため、兵庫医療大学の各学部と4学部合同のチーム医療演習を実施する。
- 医療を取り巻く社会経済的動向を把握し、地域医療を理解するためささやま医療センターにおける臨床実習を実施する。

○人間への深い愛

- 豊かな人間性を育み、患者に寄り添う医師を養成するため、体系的な早期臨床体験実習を実施する。
- 患者及びその家族の人権を守り、医師の義務や医療倫理を遵守し、患者安全を図るため、継続的に倫理教育を科目化して実施する。
- 人間の多様性と多様な考え方を理解するため、多彩な患者、コメディカル、兵庫医療大学や関西学院大学の学生などと幅広い交流を行い、第1～第4学年次まで継続してコミュニケーション教育を実施する。

○人間への幅の広い科学的理解

- 入学前に培われた基本的素養を活かし、リメディアル教育、アカデミックリテラシー教育、理数系基礎教育、医学への準備教育及び基礎医学教育を段階的に行い、生命科学の基本概念を修得するとともに学習能力を向上させ知的な好奇心を涵養する。

- 人体についての基本的な知識並びに様々な疾病に対する適切な治療法を身に付けるため、医学教育モデル・コア・カリキュラムに準拠した統合カリキュラムと診療参加型実習を導入する。
- 患者の持つ様々な問題点を統合的に捉え解決できる応用力と問題解決能力を養うためチーム基盤型学習を導入する。
- 研究を遂行する意欲と基礎的素養を涵養するため、基礎講座配属を実施し、研究医コースを設ける。
- 基本的な診察法、医療技術、治療法、救命救急法の修得ため約 60 週のベッドサイド教育を実施する。
- 生涯にわたり自己研鑽を続ける意欲と態度を養うため、レベルアップ選択科目並びに自由選択実習を導入し、また同僚や後輩への教育機会も創出するため、ピアサポート制度並びに屋根瓦方式の臨床実習を導入する。